

研究課題名	COVID-19後遺症に関する実態調査（中等症以上対象）
所属（診療科等）	長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科
研究責任者（職名）	澤井 豊光（診療部長）
研究期間	2021年3月16日～2022年3月31日
研究目的と意義	COVID-19はウイルス感染症であり、治癒後や退院後の経過は確認されていないため、特に回復後の経過については不明な点が多くなっています。COVID-19から回復し退院時点の肺機能検査は低下しているという報告や発熱、嗅覚異常などの症状が残るという報告もあります。また、退院後の胸部CTの経過についても不明でありますので、今回COVID-19に罹患し回復した症例のその後の経過（臨床症状、肺機能検査、胸部CTについて実態調査を実施し、COVID-19の後遺症とその予測因子を確認することを目的としております。
研究内容	●対象となる患者さん
	①年齢が満20歳以上で本人から文書による同意が得られる方 ②COVID-19の中等症以上の症例で、2021年12月31日までに退院された方
	●利用する情報
	通常の診療で得られた血液検体の残余検体を資料として用います。 また、臨床症状、血液検査データ、呼吸機能検査、胸部CTの所見などについての情報を収集します。 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。
	●利用方法
	本研究は日本呼吸器学会を主幹機関とする全国78施設による多施設共同観察研究であります。本研究はCOVID-19により入院加療が必要であった中等症以上の症例を対象とし、入院中、退院後3ヶ月、6ヶ月、9ヶ月、12ヶ月の自覚症状、一般血液検査とSLAK（セレクチンリガンドを有するKL-6）、呼吸機能検査、胸部CTなどのデータを収集します。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095（822）3251 受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝日を除く）

研究課題名	臨床検体を用いた肺炎マイコプラズマ新規検出試薬の性能評価試験～相関性試験～
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科
研究責任者(職名)	澤井 豊光(診療部長)
研究期間	2022年3月18日～2023年3月31日
研究目的と意義	マイコプラズマ感染症は肺炎マイコプラズマにより引き起こされる肺炎及び急性気管支炎であり、市中肺炎の中でも高い割合を占めています。抗微生物薬の適正使用の観点からウイルス性肺炎との鑑別をするため、肺炎マイコプラズマを検出する必要がありますが、培養検査は特殊な培地を要し時間もかかることから実施されることが少ないです。迅速に検査可能な方法として抗原検査キットが市販されておりますが、高感度な検出法とは言い難く、培養法と同程度の検出感度を有する従来の遺伝子検出法(PCR検査法等)は数時間の検査時間を要します。 杏林製薬株式会社では、独自に開発したPCR装置「マイクロ流路型遺伝子定量装置 GeneSoC®」を用いた十数分で検出可能な「GeneSoC®肺炎マイコプラズマ検出キット」を新たに開発しており、実臨床の場でその有用性に期待されているところであります。本研究では、既存の遺伝子検出法での検出結果と比較検討することで、その同等性を検証する予定です。
研究内容	●対象となる患者さん 承認日から2022年12月31日までに肺炎マイコプラズマ感染者、又はその感染が疑われる気管支炎あるいは肺炎症状がみられた方
	●利用する情報 咽頭拭いや鼻咽頭拭い検体を試料として用います。また、診療録から年齢、性別等を情報として用います。 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。
	●利用方法 今回の研究では、多施設で収集する試料中のマイコプラズマ菌の遺伝子を既存の遺伝子検査法と比較検討を行っていく予定です。共同研究機関は、長崎大学病院、佐世保市総合医療センター、長崎原爆病院、長崎医療センター、長崎原爆諫早病院、諫早総合病院、佐世保中央病院となっています。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 受付時間：月～金 9:00～17:00(土日祝日を除く)

情報公開文書

研究課題名	軽症COVID-19における抗ウイルス薬の後遺症に対する効果に関する観察研究
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター呼吸器内科
研究責任者(職名)	澤井豊光(診療部長)
研究期間	承認日 ～ 2025年 6月 30日
研究目的と意義	COVID-19に対する内服の抗ウイルス薬としては、2022年6月時点ではモルヌピラビル(ラゲブリオ®)とニルマトレルビル・リトナビル(パキロビット®)が日本国内で保険適応となっています。両薬剤の効果に関してはワクチン非接種例およびデルタ株以前の流行株での治験結果に基づいているため、ワクチン接種普及後のオミクロン株流行下における治療効果について調査した報告は乏しく、COVID-19感染後後遺症と内服抗ウイルス薬との関係について検証した研究は現時点では存在していません。そのため、今回、外来で軽症COVID-19と診断された患者を無治療群とモルヌピラビル治療群、無治療群とニルマトレルビル・リトナビル治療群、および無治療群とエンシトレルビル治療群の間で受診12週時における治療予後を比較することを目的としております。 本研究の実施によって、実臨床での軽症COVID-19に対する内服の各抗ウイルス薬の後遺症の予防効果について参考となるデータが得られる可能性があります。
研究内容	●対象となる患者さん
	①年齢が満18歳以上で本人から同意が得られる方 ②2023年3月31日までに軽症新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と診断され無治療経過観察となった症例と外来で抗ウイルス薬を処方された症例
	●利用する情報
	・通常の診療で得られた血液検体のデータを収集いたします。 また、受診4週後、12週後、24週後、36週後、48週後に罹患後のワクチン接種歴、新型コロナウイルス感染症の再感染の有無、入院の有無、後遺症の有無に関してのアンケート調査を行います。本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ」までご連絡ください。
	●研究方法
	・本研究は長崎県内6施設による多施設共同試験、介入を伴わない前向き観察研究であります。本研究は軽症新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と診断され、無治療経過観察となった症例と外来で抗ウイルス薬を処方された症例を対象とし、通常の診療で得られた血液検体のデータの収集および受診4週後、12週後、24週後、36週後、48週後に罹患後のワクチン接種歴、新型コロナウイルス感染症の再感染の有無、入院の有無、後遺症の有無に関してのアンケート調査を行います。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 (内線3553) 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)

研究に関するお知らせ (研究課題名：COVID-19 に関するレジストリ研究)

長崎みなとメディカルセンターでは、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、あなたが入院した医療機関または下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。未成年者の方や現在ご自身で研究参加の判断が難しいと考えられる方においては、家族や親族等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

■研究目的・方法

2019年12月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。この新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）はその後全世界に拡がり、日本国内でも多くの感染者が報告されています。無症状の方から重症化する方まで症状や重症度は幅広く、また、妊婦や小児などの症例も報告されています。新しいウイルスによる感染症であるため、効果のある治療法に関する情報は限られており、また、どのような方が重症化しやすいかなど、多くのことがまだわかっていません。この研究では、COVID-19と診断された方に参加していただき、重症化する方の特徴や経過、薬剤投与後の経過など、COVID-19に関する様々な点について明らかにするための情報を集めることを目的としています。

■研究期間

西暦2021年5月28日～西暦2026年3月31日

■研究の対象となる方

2020 年 1 月 1 日以降に COVID-19 と診断され、日本国内の医療機関に入院された方

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に記録された診療情報（年齢、性別、発症日や入退院日、基礎疾患・併存疾患、転送歴、生活習慣、出生国、人種、COVID-19の罹患に関わる疫学的情報（職業歴や渡航歴を含む）、内服歴・治療歴、妊娠の有無やその経過 [女性のみ]、身長・体重、以前のCOVID-19感染歴やワクチン接種歴、入院時の症状・徴候や全身状態、薬剤や酸素などその他の治療の状況、合併症、転帰、臨床検査結果（新型コロナウイルスやその他の病原体検査を含む）、臨床画像所見など）を研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究参加について

研究への参加を希望されない場合、その方の情報を研究における解析に利用することはありません。ただし、COVID-19は新規の感染症であることから、社会的・公衆衛生的に重要である

ため、原則として全ての患者さんの情報をこの研究のデータベースには登録させていただきま
す。研究に参加される場合でもされない場合でも、患者さん個人を特定できるような情報が外部
に漏れることはありません。

■新興・再興感染症データバンク事業（REBIND）への情報の提供

本研究に登録された情報は、新興・再興感染症データバンク事業（REBIND）へ提供されま
す。詳細は別紙「COVID-19に関するレジストリ研究(COVID-19 Registry)にご協力いただい
た患者様へ」をご確認ください。

■外部への試料・情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。提供されるデー
タと該当する患者さんを記録しておく匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた病院の
研究責任者や個人情報管理者などが保管・管理します。研究のデータは、WHO などの国際的な
研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人の特定がで
きない状態で共有します。また、社会的意義がある等の理由で本研究データ利用のための審議で
認められた場合のみ、研究データを企業等が利用する可能性があります。この場合も個人の特定
はできません。

■研究組織

研究代表機関： 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大曲 貴夫

情報提供機関： COVID-19 の方を診療した国内全ての医療機関

■利益相反について

利益相反の状況は、研究代表機関においては NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、
その指示を受けて適切に管理します。共同研究機関においてはそれぞれの機関のルールにのっ
って適切に報告・管理されます。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益
相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の
独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料、研究成果の一部
などをご覧いただくことができます。以下の URL からご確認ください。

<https://covid-registry.ncgm.go.jp/general/>

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させていただいたご自身の情報を各医療機関の規定に則った形でご覧頂くことも出来
ます。ご希望される方は、COVID-19 のために受診した医療機関にお申し出ください。

■当院の研究責任者・本研究全体の研究代表者：

研究責任者 長崎みなとメディカルセンター呼吸器内科 澤井 豊光

研究代表者 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国際感染症センター 大曲 貴夫

■お問い合わせ先

本研究に関してご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

長崎県長崎市新地町6番39号

長崎みなとメディカルセンター研究開発センター

095-822-3251（代表） 受付時間（月～金 9:00～17:00 祝・祭日を除く）

東京都新宿区戸山1-21-1

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

COVIDレジストリ研究事務局

03-3202-7181（代表） （月～金 8:30～17:15）



COVID-19に関するレジストリ研究 (COVID-19 Registry)

にご協力いただいた患者様へ

～新興・再興感染症データベース事業 (REBIND)～

新型コロナウイルス感染症等の治療法開発等へのご協力のお願い～



COVID-19 に関するレジストリ研究 (COVID-19 Registry) (NCGM-G-003494) では、ご協力者の皆様から診療情報をご提供いただき、研究を行っています。この度、これらの診療情報を、以下に示す新興・再興感染症データベース事業に提供することとなりました。この事業への提供を希望されない場合は、問合せ先までお申し出ください。詳細は下記の「本事業への協力を希望されない場合」をご覧ください。

1. 新興・再興感染症データベース事業とは

新興・再興感染症データベース事業（以下、「本事業」と表記）は、厚生労働省の委託を受けた国立国際医療研究センターと、国立感染症研究所が連携して立ち上げた、新型コロナウイルス感染症（以下、「COVID-19」と表記）に代表される新興・再興感染症、感染症一般、疾病一般に対して、病態解明の研究や、予防法・診断法・治療法の開発等を進めるための基盤を構築する事業です。本事業の代表機関は国立国際医療研究センターです。

本事業は、ご同意いただけたみなさまの COVID-19 をはじめとした新興・再興感染症、感染症一般、疾病一般に係る血液などの検体試料や診療情報（以下、「試料・情報」と表記）を全国から収集し、遺伝情報の解析を行った結果とともに一元的に保管・管理した上で、前述のような利活用をするための基盤であるナショナル・リポジトリ（以下、「REBIND」と表記）を構築することを目的としています。リポジトリとは、一般的にデータ等を溜め込む貯蔵庫のようなものを指しますが、本事業においては、前述のような試料・情報を保管・管理します。さらに、これらの試料・情報がさまざまな医学系研究や開発等に広く利活用されることで、感染症はもちろん、医学全般の進歩を促進させることが期待されています。

2. REBIND に提供する試料・情報の種類

- 診療情報

3. REBIND に提供した試料・情報の利用範囲

REBIND に保管された試料・情報は、以下のような研究のほか、社会的に重要性の高いさまざまな目的で用いられる可能性があります。

- ① 新興・再興感染症研究
- ② 医学研究一般
- ③ 国内の他の研究機関(大学・研究所等)への提供および当該機関での研究・開発

具体的には、次のような医学系研究や開発に利活用されることが想定されます。

- ・ 病気の発症や進行に伴うさまざまな病態の解明
- ・ 治療法の効果、副作用の種類や発生頻度等
- ・ 病気の原因の解明
- ・ 新しい診断法や治療法、予防法の研究・開発
- ・ 新しい診断薬や治療薬、予防薬の研究・開発
- ・ 病院管理学的研究、医療経済学的研究など



なお、将来的には、REBIND で保管された試料・情報は、他の公的なデータベースに移管される場合があります。その際は、個人情報の保護に関する法律・省令・倫理指針等に則って、適切な手続きを行い移管されます。

4. 個人情報の取扱い

REBIND にご提供いただく試料・情報は、すでに氏名、住所等のあなたを直接特定できるような情報を取り除き、新たに符合または番号を付して匿名化されています。この符合や番号が誰の試料・情報と対応しているのかを示す「対応表」は厳重に管理されており、REBIND には提供されません。このように、個人情報の保護に関する法律・法令・倫理指針等に則って適切に管理されます。また、ご提供いただいた試料・情報が上記3でお示したように活用される場合であっても、あなたの氏名や住所等の情報は提供されません。

5. 本事業への協力を希望されない場合

下記の問合せ先にお申し出ください。協力を希望されなかった場合でも、皆様に治療上の不利益が生じることは一切ございませんのでご安心ください。ただし、既に研究に使用され、データの一部が公開されている場合や、他の研究機関などにデータが提供されていた場合などは完全な廃棄を行うことができないことがありますのでご了承ください。

6. 本事業の代表者

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 臨床研究センター長 杉浦 互

7. お問合せ先

新興・再興感染症・データバンク事業 協力施設連携室

ウェブサイト: <https://rebind.ncgm.go.jp>

電子メール: rebind.contact@hosp.ncgm.go.jp

〒162-8655 東京都 新宿区 戸山 1-21-1 国立国際医療研究センター

以下、本文-----

COVID-19 後遺症に関する実態調査(中等症以上対象)付随研究
COVID-19 退院1年後の健康状態に関する調査研究

1. 研究の対象

日本呼吸器学会が主導する主たる研究である「COVID-19 後遺症に関する実態調査(中等症以上対象)」へご登録いただいた方

2. 研究目的・方法

中国武漢に始まり、現在世界中に拡大している新型コロナウイルス感染症 COVID-19 は当初、軽症なら 1-2 週間、重症でも8週間ほどで軽快すると考えられていたが、感染の急性期を過ぎても症状が遷延するもしくは新たに出現することが明らかになってきました。COVID-19 の罹患後症状に関してはまだ明らかになっていないことも多く、本邦においても厚生労働省の特別研究として3つの研究が進行しております。その一つの研究であり日本呼吸器学会が主導して行った COVID-19 後遺症に関する実態調査(中等症以上対象)におきまして、COVID-19 中等症で入院した患者を対象に後遺症(罹患後症状)を明らかにしてまいりました。今回、この研究にご参加いただきました方を対象に COVID-19 罹患 1 年後の健康状態について調査を行う事としました。日本呼吸器学会が主導する主たる研究である COVID-19 後遺症に関する実態調査(中等症以上対象) で得られたデータと今後取得予定の COVID-19 退院1年後のデータを統合して分析する予定にしております。

研究期間は、倫理委員会承認日より 2024 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる情報の種類

日本呼吸器学会が主導する主たる研究である「COVID-19 後遺症に関する実態調査(中等症以上対象)」で得られたデータ

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。削除情報等が含まれる対照表(対応表)は、各医療機関の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

高知大学医学部附属病院	横山 彰仁
横浜市立大学附属病院	金子 猛

京都大学医学部附属病院	佐藤 晋
公立陶生病院	近藤 康博
長崎大学病院	迎 寛
NTT 東日本札幌病院	橋本 みどり
聖マリアンナ医科大学	峯下 昌道
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	駒瀬 裕子
横浜州市立市民病院	宮崎 和人
広島大学病院	服部 登
埼玉医科大学	内田貴裕
さいたま市立病院	舘野 博喜
東京歯科大学市川総合病院	寺嶋 毅
日本大学医学部附属板橋病院	権 寧博
東京医科歯科大学	宮崎 泰成
昭和大学	相良 博典
東海大学医学部付属病院	浅野 浩一郎
富山大学附属病院	山本 善裕
国立病院機構金沢医療センター	北 俊之
名古屋市立大学病院	伊藤 穰
奈良県立医科大学	室 繁郎
鳥取大学医学部附属病院	山崎 章
産業医科大学病院	矢寺 和博
大分大学	小宮 幸作
藤田医科大学	今泉 和良
田附興風会医学研究所北野病院	福井 基成
慶応義塾大学	福永 與壱
順天堂大学医学部附属順天堂医院	高橋 和久
国立国際医療研究センター病院	放生 雅章
東海大学医学部付属東京病院	海老原 明典
東京都立墨東病院	小林 正芳
武蔵野赤十字病院	瀧 玲子
長崎みなとメディカルセンター	澤井豊光

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

高知大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 助教 高松 和史

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電話:088-880-2345 ファックス:088-880-2348

研究責任者:

高知大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 教授 横山 彰仁

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電話:088-880-2345 ファックス:088-880-2348

研究代表者:

高知大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 教授 横山 彰仁

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

電話:088-880-2345 ファックス:088-880-2348

-----以上

入院を要する成人急性呼吸器感染症の全国サーベイランス

本研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さん、お一人ずつから直接、研究参加の同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんがご自身の試料や情報の利用について拒否できる機会を保障しています。

研究のためにご自身の試料や情報が使用されることを望まれない方は「お問い合わせ先」へご連絡ください。試料・情報利用の拒否を申し出ても不利益を受けることはありません。ただし、お問い合わせの時期や取り扱う試料・情報によっては申し出に対応できない場合がございます。予めご了承ください。

1、研究の目的と意義

本研究では、成人の肺炎およびその他の急性呼吸器感染症について、病原体別に発生頻度や重症度を調査します。将来的には、ワクチン政策などの公衆衛生的な対策に活用される見込みです。

2、対象となる患者さん

- 2022 年 7 月 14 日から 2024 年 8 月 30 日の間に当院に入院した 18 歳以上の方
- 入院時に症状や検査などにより急性呼吸器感染症（肺炎や急性気管支炎、風邪など）と診断された方

3、研究の方法

入院した方の診療録の情報をを用いて調査を行います。

【この研究に直接参加の同意を得られた方の場合、喀痰検査の残りや唾液などを使用して病原体を調べます。また、急性呼吸器感染症が生活の質(QOL)や介護負担にどのような影響があるか、一年間調査します。これらの詳細は、同意を得る際に直接詳しく説明しますので、以下では省略します】

4、研究に用いる試料・情報

- 1 年齢、性別、症状、病気の診断や検査結果、治療内容や経過に関する情報
- 2 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

院長の許可日～2025 年 8 月 30 日

6、試料・情報の提供

情報は、研究を行っている長崎大学に集められ、分析されます。整理したデータは共同研究者であるファイザー社にも提供されます。

7、個人情報の取り扱いについて

本研究では研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守して実施します。対象となる患者さんの個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、利用する試料や情報からは、お名前、住所など、直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません

8、研究実施体制

本研究は多機関共同研究です。

《研究代表機関／研究代表者》

長崎大学熱帯医学研究所 臨床感染症学分野／有吉紅也

〒852 - 8523

長崎県 長崎市 坂本一丁目 12 - 4

電話：095-819-7842

《共同研究機関／研究責任者》

国立病院機構 旭川医療センター 呼吸器内科：藤田結花

JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 呼吸器内科：秋葉裕二

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 呼吸器内科：中島 啓

社会医療法人近森会 近森病院 呼吸器内科/感染症内科：石田正之

国立病院機構 高知病院 臨床研究センター：竹内栄治

社会福祉法人十善会 十善会病院 内科/呼吸器内科：麻生憲史

長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科：澤井豊光

詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

また、本研究の概要、研究実施機関は下記の URL から確認できます。

長崎大学熱帯医学研究所 呼吸器ワクチン疫学分野 ホームページ

URL：<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/respiratory/research.html>

9、お問い合わせ先

所属：長崎みなとメディカルセンター 呼吸器内科

氏名：澤井 豊光（診療部長）

住所：長崎県長崎市新地町 6-39

電話：095-822-3251

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

相談窓口：患者相談窓口（患者総合支援センター）

住所：長崎県長崎市新地町 6-39 電話：095-822-3251

受付時間：月～金 8：45～17：00（祝・祭日を除く）